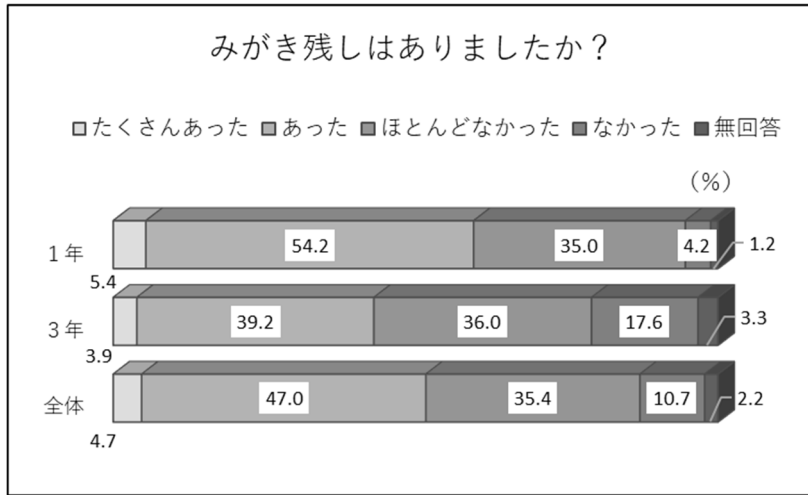


歯の染め出しアンケート集計結果



1年生・3年生が11月に実施しました「歯の染め出しアンケート」の集計結果をお知らせします。



全体でみがき残しが「あった」47.0%、「たくさんあった」4.7%で、約半数の人がみがき残しがありました。

3年生は、みがき残しが「なかった」17.6%、「ほとんどなかった」36.0%で1年生と比べて、みがき残しが多かった人の方が多かったです。

みがき残しがあったところは、多い順に「歯と歯の間」50.2%、「歯と歯肉の境目」39.5%、「奥歯のみぞ」38.2%、「歯の裏側」22.6%、「歯並びの悪いところ」17.9%でした。

歯肉の様子（形・色・出血）の観察では、健康な歯肉である「形が引き締った三角」90.3%、「色がうすいピンク色」88.1%、「出血がない」90.9%でした。歯肉炎の歯肉である「形がぶよぶよと丸い」6.6%、「色が赤っぽい赤紫色」10.3%、「出血がある」7.5%で、要注意です。

歯の染め出し実施後の感想

☆思っていたより赤いところが多かったです。赤く染めた後の歯みがきでも、赤いところだった歯と歯の間をみがくのが難しく、なかなか色が落ちませんでした。だから、丁寧に歯みがきすることが大切なんだと思いました。歯を大事にしたいです。

☆自分が思っていたよりみがき残しがあることが、この歯の染め出しで気づくことが出来ました。これからは、赤く染まってしまったところを意識してみがき、みがき残しを無くせるようにしたいと思います。

☆自分が思っていたよりも、みがき残しが少なくてびっくりした。歯と歯の間は気をつけてみがいたつもりだったけど、みがき残しがあってむずかしいと思った。今回の結果をふまえて、うまくみがけるように注意して歯をみがいていきたい。

☆普段分からないみがき残しがある部分を知ることができたので、これからは、みがき残しがないように意識して歯みがきをしたかった。

☆いくらきれいにみがいても、みがき残しがあることが一昨年に分かったので、自分でみがき方を変えました。歯並びの悪いところ以外は、赤く染まらなかったのが良かったです。

「意外とみがき残しがあった。」「思っていたよりもきれいにみがけていた。」という感想が多く予想していた結果と違って人が多かったようです。むし歯・歯肉炎予防のために、みがき残しがあったところを丁寧にみがくとともに、時々鏡を見て、歯肉をチェックしましょう。

※ 歯ブラシの毛先が開いていると、みがき残しが多くなったり、歯肉を傷つけてしまうこともあります。後から毛先が見えるようになっていたら新しいものに取り替えましょう。